公 式 記 録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和5年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会　　**準決勝 【 46 】**

主審署名：金渕　佑亮

日 時	2023 年 11 月 5 日（日） 13 : 05 キックオフ			会 場	ユニバー記念補助競技場		
天 候	晴れ	微風	天然芝・人工芝・クレー	状 態	良好	試合形式	80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	田村　孝次	記 録	後藤　大輔 ／ 芝切　淳	観 衆	1,396 人
主 審	金渕　佑亮	副審1	森田　翔	副審2	藤本　祐作	第4の審判員	松木　大

チーム名	延kick off					チーム名	kick off
神戸星城高校	0	0	前半	0	1	神戸科学技術高校	
		0	後半	0			
		0	延前	0			
		0	延後	1			
			PK戦				

選手番号	PK戦 ○× 先		PK戦 先 ○×	選手番号

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					宇治　大輝	3年	1	GK	GK	1	松本　雄成	3年					分	
	分			1		黒木　悠真	3年	2	DF	DF	2	若山　悠晃	3年					分	
	分			1		浦邉　璃都	3年	3	DF	DF	5	河邉　天真	3年		1			分	
	分			1		飯田　大地	3年	4	DF	DF	15	橋本　涼汰	3年					分	
	分					松井　亮真	2年	20	DF	DF	20	久保田 嘉人	3年					分	
	分					西　峻嬉	2年	5	MF	MF	8	水谷　滉	3年					分	
	分					多田　昊矢	3年	7	MF	MF	10	増永　新太	3年				1*	分	
	91 分		3	1	1	古林　颯斗	3年	8	MF	MF	11	小林　翔太	3年					分	
	56 分					高井　陽生	3年	13	MF	MF	13	取井　優斗	2年		1			分	
	81 分			1	2	荒田　大輝	3年	11	FW	FW	7	桑原　輝	3年					分	
	分					東　慎	3年	9	FW	FW	9	岡田 琉之介	3年					81 分	
	分					武井　稜輔	2年	12	GK	GK	12	吉崎　奏音	3年					分	
	分					仙波 竜二郎	3年	6	DF	DF	3	森本　乾仁	3年					分	
	分					数元　翔葵	3年	23	DF	DF	4	粕井　洸希	3年					分	
8	分					福井　颯太	3年	10	MF	DF	16	高口　愉将	3年					分	
11	分					山下　蓮斗	3年	14	MF	DF	26	長坂　皆飛	1年					分	
	分					西脇　亮汰	3年	15	MF	MF	6	奥田　隼斗	2年					分	
	分					中島　叶夢	3年	17	MF	MF	29	池田　航	2年					分	
	分					近藤　隼介	3年	18	MF	FW	17	安村　陽大	3年				1	分	9
13	分		1			天野　瑛太	1年	19	FW	FW	27	大川　遼	1年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				
分				

合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計
11	0	4	5	2	シュート	0	2	0	2	4
12	1	3	4	4	ＧＫ	2	5	2	2	11
8	1	0	4	3	ＣＫ	1	2	0	0	3
17	4	0	8	5	直接ＦＫ	6	7	0	0	13
0	0	0	0	0	間接ＦＫ	0	0	2	0	2
0	0	0	0	0	ＰＫ	0	0	0	0	0

時間	警・退	No.	氏名	事由
79 分	警	8	水谷　滉	反ス
96 分	警	20	久保田　嘉人	反ス
分				
分				
分				
分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
100+1 分	神戸科技	10	増永	0 － 1	右スローイン 11 ∩ 中央 × 10 S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属 【 神戸国際附／須磨友が丘 】　氏名 【 石塚元気／山崎周造 】

11月とは思えないほどの暑さの中、神戸科技のキックオフで開始された準決勝第2試合。神戸星城1-4-2-3-1に対して神戸科技1-3-5-2のシステムで、立ち上がりは神戸星城9東にボールを集め攻撃の起点をつくりゴールに向かう。神戸科技は集中した守備からGK１松本のロングフィードを中心にカウンターを仕掛ける。お互いにリスクを負わずにシンプルにボールを前線に運びチャンスを伺うが、両チームの激しい球際の攻防で好機をつくれない。前半終盤には、システムのミスマッチから神戸科技がサイドをうまく使って攻撃を仕掛けチャンスをつくる。後半に入り、神戸星城はデザインされたコーナーキック、神戸科技はロングスローからお互いにセットプレーでチャンスをつくる。神戸星城は19天野をトップ下に投入し変化を狙うが、神戸科技の安定したDFラインを崩すことができないまま延長戦に突入する。延長前半は、神戸星城8古林のドリブルからシュートを狙うが、神戸科技2若山のゴールを消す守備に枠をとらえられない。延長後半、神戸星城は10福井を投入しサイドからの攻勢をさらに強めるがゴールを奪えない。そして終了間際、神戸科技11小林のロングスローの混戦から10増永が劇的な決勝戦を奪う。神戸星城の最後まで攻撃を緩めない姿勢に賛辞を送るとともに、神戸科技の全員での粘り強さを武器に決勝戦での好ゲームを期待したい。

［備 考］